



No.380
2025年10月24日

江東区労連ニュース

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
Tel.03-5606-5285 Fax.03-3649-0131



方針案を報告する松井書記長 (25/9/27)

が求められま
す。ぜひみな
さんと一緒に
働くものの権
利と待遇改善
求めてがんば
りましょう」
とあいさつし
ました。
総括と方針
の提案に立つ
た松井書記長
は「議案にあ
るように多く
の労働相談を
解決し、また
多くの継続中
の相談にとり
くんでいる、
分会や公然化



大会で選出された25年度執行委員 (25/9/27)

田さんが「職場の中で深夜時
間帯に居眠りをして利用者の
介護をさぼる人があり、それ
を注意したら逆にハラスメン
トを受けた。自治体にも通報
したが、よりよい介護職場に
していくためにこれから頑
張りたい」と発言しました。
議案は全体の拍手で承認さ
れ、25年度の役員が選出され
ました。新しく書記長に選ば
れた今橋杏子さんは「まだま
だ知らないこともありますが、
皆さんと協力して頑張り
たい」とあいさつしました。
大会は最後に新野委員長の
「団結がんばろう」で閉会し
ました。その後、同じ会場で
大会後交流会を行い、こちら
も50人近い仲間が、集いまし
た。お酒やおつまみを囲みな
がら、近況報告や自己紹介を
行いました。結成当初の組合
員、まだ加入したばかりの仲
間も参加しました。

（25年度役員）
執行委員長：新野義雄。副執
行委員長：小倉一男、清水英
明、名越秀和、三輪佳子。書記
長：今橋杏子。書記次長：田
陽子、山下春樹、中村元、田
村優香。会計：加藤桃子。執行
委員：青木正憲、入江由美子、
村好正、古川敏也、清水のり子、
田村公広、松井優希、見上成宜
俊、柳沢孝史。会計監査：諸隈
智子。



地域労組こうとうは9月27
日、第17回定期大会を東京土建
江東支部会館で開催、執行委
員・組合員50名、来賓・争議団・
傍聴者10名の60名が出席しま
した（組合員の委任は157
名）。委任と出席者合計207
名で過半数の組合員を超えて
いるため、大会は成立しまし
た。

大会議長には東大電話交換
手（分会）の石井さん、選挙
運営委員には今橋さん、資格
審査委員には相楽さんを選出
して大会ははじまりました。
開会にあたり、新野執行委
員長は「私たちは8時間働き、
8時間休み、8時間は自分の
時間めざして運動を進めてい
ます。そのために賃金の大幅
引き上げや最低賃金の全国一
律1500円以上をすること

職場に仲間広げ360人に

地域労組こうとう第17回大会開催

ひとりぼっちの労働者をなくそう！

職場でも賃上げ要求や待遇改
善で成果をあげてきた。今度
の大会は350名を超えよう
と奮闘した結果、360名の
組合員で迎えることができ
た。さらに400名、500
名の組合めざそう」と述べま
した。加藤会計からは24年度
の決算と25年度の予算案、諸
限会計監査から24年度会計監
査報告があり、一般討論があ
りました。

江東区労連からのお知らせ

■第17回江東なんでも相談会

- 日時…11月 3日（祝）13:00-16:00
- 会場…江東区文化センターピロティ

■第241回憲法9条守ろう・9の日宣伝行動

- 日時…11月19日（水）
- 場所と時間
東大島・西大島（17:30-）
東陽町（7:30-）、辰巳（8:00-）

■江東区労連第5次一斉組織化宣伝行動

- 日時…11月25日（火）
- 場所と時間
東陽町（7:30-）、辰巳（8:00-）
東大島（17:30-）

■江東区労連第43回秋の学習と交流のつどい

- 日時…11月28日（金）18:30 開会
- 会場…江東区森下文化センター
第1・第2研修室
- テーマ『職場のハラスメントとどう向き合うか』
講師：高橋 寛弁護士（旬報法律事務所）
いくつかの組合からの報告
- 東京都労働相談情報センター・亀戸事務所
自主的労働教育助成事業として共催。

全労連レバカレ開催 対話と学び合いで組合を大きく

全労連は10月11日～13日まで「労働運動交流集会レバカレ2025」開催し700人が参加しました。地域労組こうとうや新宿一般労組、首都圏青年ユニオン、東京労働相談センターなどと、「ローカルユニオンの未来」と「労働相談活動をどう広げるか」という二つの分科会を作って参加しました。

40人ほどの仲間が全国から参加してローカルユニオンや労働相談活動で苦労しながら広げている経験が出されました。全体集会では地域労組の松井さんがパネリストとして参加・発言し、全国の仲間を励ましました。



対話と共同区内労組訪問 今年度もはじまる！ すでに57労組訪問

江東区労連は毎年、江東区内の労働組合をすべて訪問する「対話と共同区内労組訪問行動」を行っています。

24年度は196労組を訪問して憲法署名の要請、全国一律最低賃金制のとりくみ、春闘の情報交換などを行いました。

25年度も7月から区内労組訪問を開始しました。これまでに3回の行動で57労組を訪問しました。

訪問して組合の役員と面会できたところでは対話がある連合系の公務関連労組の役員は憲法署名について

て主旨は賛成だが、一緒に難しいかな？と述べていました。また個人加入組合にも話題が進み、「私たちの方は、苦労しているようだが、江東区労連さんはどうですか」と対話になりました。

特別区人事委員会勧告で 不十分ながら昨年上回る 公民較差！

【区職労発】特別区人事委員会勧告が10月14日に出され、25年賃金確定闘争が始まりました。公民較差を14860円とし、若年層に手厚く再任用も含むすべての級・号給で最低8300円以上引き上げるものです。一時金については年間4.9ヵ月とする…となっています。

最賃、今日から1226円です！ 東部ブロックが最賃周知宣伝

東京地評東部ブロックは10月3日、亀有駅南口で「最低賃金周知宣伝行動」を行い、6地域・単産・争議団などから24人が参加してチラシ・ティッシュを800部配布しました。

参加者は手にチラシを持ち、「本日から東京都の最低賃金は1226円です。ぜひみなさんの賃金が最賃割れしていないか確かめましょう」とチラシを配布しました。高校生がティッシュを取る姿が目立ちました。全国では県ごとに最賃が異なる事、東京の1226円でもまともな生活はできないと、2000円の大幅引き上げを訴えました。



トピックス

■江東区労連第4次組織化 宣伝行動

江東区労連は9月25日、区内2駅に2労組18人が参加してホットラインチラシ750部を配布しました。

◇

■第240回憲法9条守ろう・9の日宣伝行動

9の日宣伝行動が10月9日に4駅で4団体24人が参加して830部のチラシを配布しました。

◇

■加盟単組の大会から

■江東区職労第74回定期大会(10月2日)

委員長：高橋 直子さん

◇

労働相談の 窓口から

として扱うことを約束した
《解決》。

★新しい労働相談

■雇止め(組合員紹介・女性派遣)
製造業派遣で25年3月から就労してきたが、3回目の更新日の前日に更新はないと雇止めされたというもの。有給休暇が10日間発生したが、2日しか取れなかった。

《対応》組合に加入して団体交渉を申し入れることになった。

■ハラスメント(他労組・女性正規)

23年から就労。結婚相談所情報サイトの編集。社内です仕事を教えない・無視・私的な社内サイトで悪口を言われる等のハラスメントやSNSで愚痴を言ったら、不当に一時金を下げられた等で相談に。
《対応》組合に加入して団体交渉し入れ中。

松井優希さんが 東京地評専従に

江東区労連の専従事務局次長として2017年4月から活躍している松井優希さんは、2025年9月27日に開催された東京地評第24回定期大会で専従幹事として選出されました。

松井さんは自らの残業代不払いの労働相談をきっかけに2013年に地域労組こうとうに加入。解決後も地域労組こうとう、江東区労連の専従として奮闘してきました。引き続き江東区労連の役員ですが、今後は東京地評の専従として全都の運動にかかわり、若い力で闘う東京の労働組合運動をけん引していくこととなります。新たな活躍を期待します。